

3Dビューによる計測機能の重要性

解剖学的リスク計測

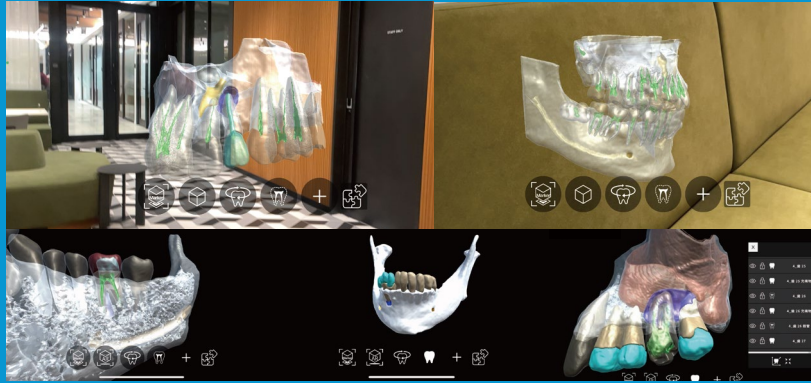
2Dスライスでは把握しきれない根管の湾曲度や、穿孔リスク部位までの距離を3次的に事前把握できます。

術式シミュレーション計測

皮質骨表面から根尖・病巣までの最短アプローチ距離を算出します。近接する上顎洞底・下歯槽神経管までの距離をmm単位で確定し、術中の迷いを排除します。

任意間ポイント計測

任意の2点間を立体的に結び、2D表示の限界を排した正確な数値を可視化できます。



▶ サンプル動画公開中

TreLabがもたらす新しいワークフローの一端をHPにてご紹介しております。



※ 本動画に使用されている画像はシミュレーションデータです。

サービスの流れ

STEP1 注文



症例CTの提出・注文

STEP2 データ解析



3Dデータ作成

STEP3 3Dデータ作成／AR表示



モバイルでAR

STEP4 活用



臨床・シミュレーション・トレーニング

≫CTやIOSデータを送るだけで完結！ 3Dデータ作成・AR表示までトータルサポート



重要

推奨環境 | iPhone 8以降のバージョン／iPad(第5世代)以降 iOS 11以上

診断の補助について | 本プログラムは画像診断装置で得られた画像情報を処理し、診療のために提供するものです。自動診断は行いません。最終的な臨床判断は歯科医師が行ってください。

データの精度について | AR表示および3Dモデルの精度は、入力されるCT・IOSデータの品質や撮影条件、およびデバイスのキャリブレーション状況により変動する場合があります。

一般的名称:汎用画像診断装置 ワークステーション用プログラム 販売名:医用画像処理ソフトウェア TreLab 医療機器認証番号:308AKBZX00012000 クラス分類:管理医療機器(クラスII)
製造元:株式会社Dental Prediction 製造販売業者:コアフロント株式会社

製品に関するご質問・資料請求・ご相談など
お気軽にお問い合わせください。

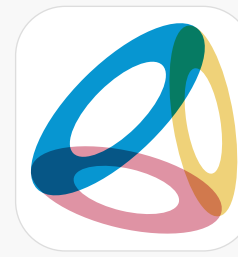
WEB
お問合せ



03-5579-8710

[受付] 平日 9:30~18:00

製品の仕様は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。記載内容は2026年4月現在のものです。 2026年4月版



TreLab
トレラボ

CT・IOSデータを活用した歯科用ARシミュレーションアプリ

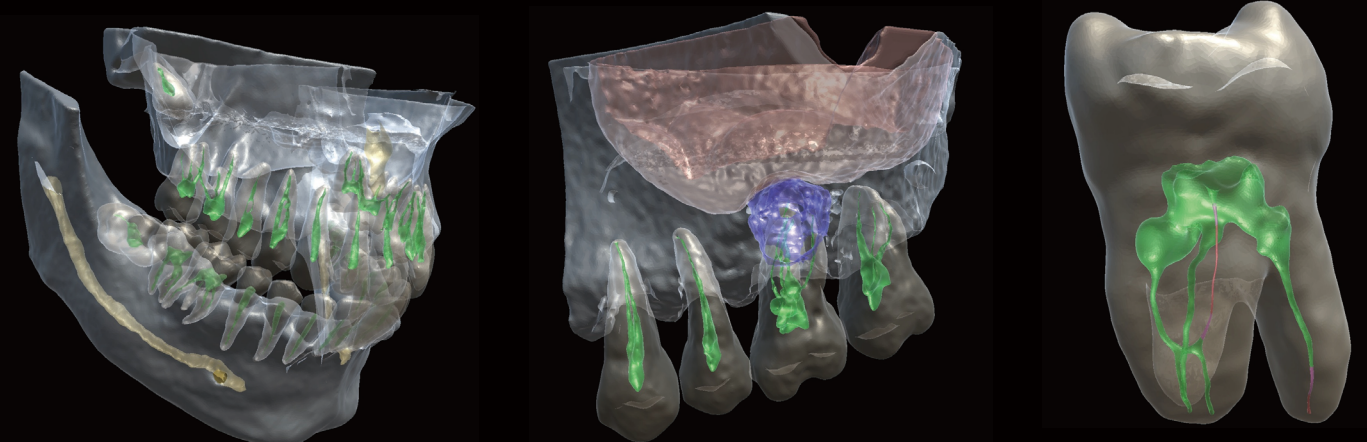
管理医療機器(クラスII) | プログラム医療機器

Beyond Vision
見える

CTの3Dデータを2Dモニターから解放

360度全方位の揺るぎない『視覚的根拠』へ、精密なアプローチを可能にする

高精度な3D解析によるセグメンテーション



AUGMENTED REALITY

AR〈拡張現実〉がもたらす直感的な次世代治療

CTやレントゲンだけでは不十分な、3次元の把握

現実の口腔内と、CTから生成された高精度3Dモデルをリアルタイムで統合。
デバイス越しに内部構造を立体的に可視化することで、術前の空間把握をサポートします。

WHAT'S AR?

AR(Augmented Reality / 拡張現実)とは、現実の風景にデジタル情報を重ね合わせて表示するXR技術のひとつです。



現実

+



仮想

➡



AR (拡張現実)

可視化

CT・IOSデータから、顎骨、根管、神経管などの解剖学的指標を3D化。



正確性

高度なマッピング＆トラッキング機能で、患者様が動いても正確に位置を追跡。

直感的

言葉では伝わりにくいリスクや解剖学的構造を、視覚的に「見せる」ことで即座に共有。

PLANNING



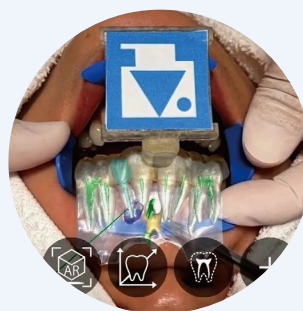
➡

CONSULTATION



➡

SURGERY



手術計画

3Dシミュレーションによる直感的な操作で意思決定をサポート

患者説明

3Dモデルによる視覚的な説明が精密治療へのスムーズな同意を導きます

手術当日

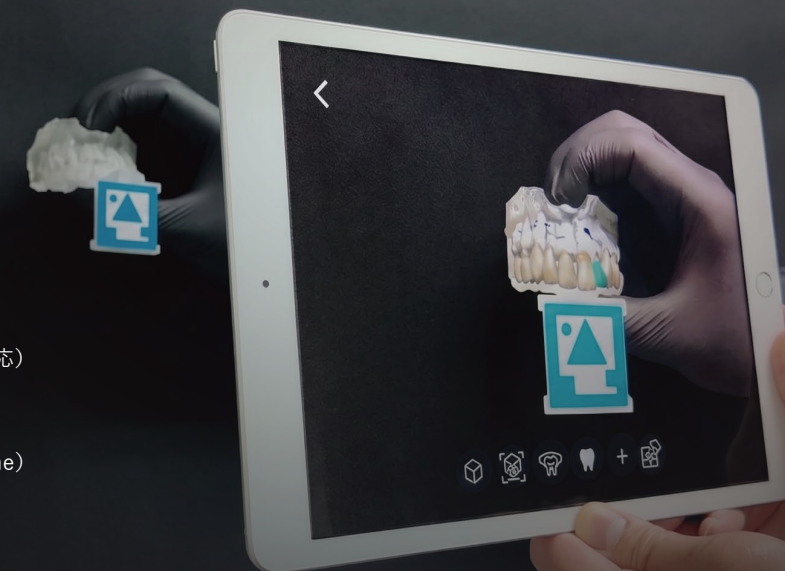
AR機能で高度な可視化立体的な構造把握を実現

TreLab

トレラボ



- 管理医療機器(クラスII)承認
- 高精度3Dモデリング(CT / IOS対応)
- XR手術支援・シミュレーション
- ARで術中サポート
- マルチデバイス対応(iPad / iPhone)



01

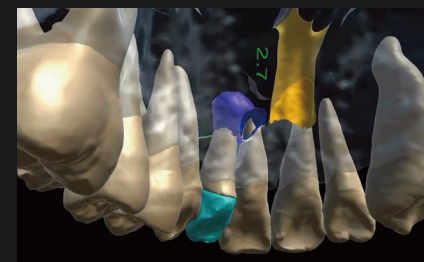
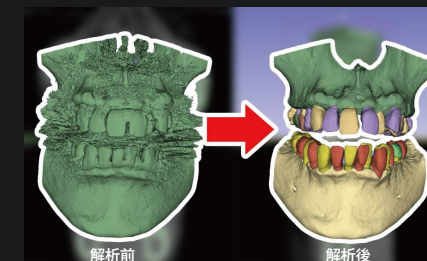
プログラム医療機器として意思決定をサポート

TreLabは、安全基準をクリアした「管理医療機器」です。単なる画像表示ソフトではなく、診断や手術計画の精度向上に寄与する「プログラム医療機器」として、歯科医師の的確な意思決定を支援します。

02

特許を取得したAIによる高度な画像解析技術

解析プロセスに特許取得済みの独自アルゴリズムを採用し、複雑な3Dデータの生成を大幅に効率化。高い精度を保ちながら従来の膨大な作業時間を短縮し、迅速なデータ作成でスムーズな診断ワークフローを支援します。



03

「見える」を具現化

3Dモデルの直感的な操作(移動・回転・透明度調整)に加え、詳細な計測や注釈が可能なアノテーション機能を搭載。さらにAR技術で現実空間にモデルを融合させ、これまでにない立体的な構造把握を実現します。

04

3Dプリンティングモデルを活用したシミュレーション

AR技術と実体模型の融合で臨床精度をさらなる高みへ。特許技術で解析した3Dデータを模型と併用することで、術前シミュレーションの精度が向上。実践的なトレーニングを可能にし、確実なオペを支援します。



05

【教育・研修】AR×3D模型による実践的ハンズオン

ARによる内部可視化と3D模型の組み合わせで、解剖学的な理解を深める高度な反復練習を実現。複数シナリオを比較するシミュレーション教育が若手ドクターの臨床判断スキルを高め、教育の質を向上させます。